

## 教室における聞こえへの配慮

補聴器・人工内耳をつけた子どもが  
楽しい学校生活を送れるように



日本教育オーディオロジー研究会 編

# 目次

<b>1. 補聴器・人工内耳をつけた子ども</b>	
○ 補聴器・人工内耳は聞こえにくさを補う	・・・ 1
○ 補聴器は音を大きくする	・・・ 2
○ 補聴器・人工内耳が苦手な音環境	
○ 「難聴」「聞こえない」って、どんなこと？	・・・ 3
○ 人工内耳とは？	・・・ 4
<b>2. 教室で教師の声を届けるために</b>	
○ 教室は騒音が多い	・・・ 5
○ FMマイクで補聴器に音を届ける	・・・ 6
○ 「補聴器」と「FMシステム」	・・・ 7
○ FMマイクを上手に使うために！	・・・ 8
<b>3. 授業や行事での配慮</b>	
○ 授業にあたって／校内放送	・・・ 10
○ 避難訓練・災害時	・・・ 11
○ 国語・算数／社会科・生活科	
○ 学習発表会・音楽発表会	・・・ 12
○ プール／運動会	
<b>4. F A Q（よくある質問）</b>	・・・ 14

---

本書は、「聞こえに障害をもつ子どもたち」が楽しい学校生活を送ることを願って、ご配慮いただきたい事柄をまとめたものです。教育に携わる先生方に、広くご活用いただければ幸いです。

---

## 教室における聞こえへの配慮

補聴器・人工内耳をつけた子どもが楽しい学校生活を送れるように

---

発行 日本教育オーディオロジー研究会

<http://www.normanet.ne.jp/~eaa/>

難聴理解のための冊子作成委員会

監修：中瀬浩一（筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター）

委員：富澤晃文（日本聾話学校）

平島ユイ子（福岡市立博多小学校 きこえとことばの教室）

川口浩二（川崎市立聾学校）

発行：2006年3月10日（PDF版 第1版）